

蔵書検索システムを改善しました 国立情報学研究所のWebcat Plusを利用

本学図書館は、館内蔵書検索システムから検索した資料に、その資料の目次や内容をはじめ、さらに関連する別の資料までを検索できる「関連図書検索」機能を追加しました。この仕組みは、本学図書館のメインシステムから国立情報学研究所のWebcat Plusに接続して利用していることから、「詳細表示」の中の「NII内容・目次」の項目に「本書の内容・目次（国立情報学研究所Webcat Plusへのリンク）」の表示があれば、それをクリックすることで簡単に検索できます。



2006年ノーベル文学賞受賞者オルハン・パムク氏の作品を収集しました

本学図書館ではトルコ出身のオルハン・パムク氏のノーベル文学賞受賞に伴い「データベース・ノーベル文学賞」を更新しました。このデータベースは平成15年度に和書と洋書をあわせ約3,500冊を集めてスタートしたもので、第1回受賞者から昨年のオルハン・パムク氏までの受賞者の作品を検索することができ、検索の対象となる蔵書が5,000冊を超えています。今後もより多くの作品を収集していく方針です。

「世界の言語と国際地域研究」全国連加盟国のデータベースが完成しました

図書館では、我が国の国際連合加盟満50年の記念日となる昨年12月18日（月）に、主題別書誌データベース「世界の言語と国際地域研究～国連全加盟国の網羅を目指して」を完成させました。

このデータベースは本学図書館が2001年から「ニューセンチュリー・プロジェクト」として作成してきたもので、この記念日に国連加盟国192カ国のうち日本を除く191カ国とパチカン市国、台湾、パレスチナなどの国と地域の研究書を検索できるようにして公開したものです。世界の中には、まだわが国で書籍が刊行されていない国もあり、図書を収集することが難しい点があります。こうした中で本学図書館は可能な限り多くの資料を収集して、このデータベースを完成しました。歴史、政治、経済、文化などのアイコンをクリックすることで、所蔵している和書の書誌データが簡単に検索できるものです。なお、データベースが完成したことによって、サブタイトルを「国連全加盟国を網羅」に変更しました。また、このデータベースの完成は同日の「京都新聞」の朝刊でも報道されました。

新しく「あなたはこの人をご存じですか」コーナーを作りました

本学図書館は、このほど第1閲覧室に世界で有名な人々の伝記を集めた「あなたはこの人をご存じですか」コーナーを作りました。このコーナーは、今までに収集してきた図書と新たに収集した個人伝記図書を加えて配架してありますので、ぜひご利用ください。